

# 臨床病期 N2IIIA 期非小細胞肺癌に対する手術先行治療多施設共同後方視的観察研究

## 1. 研究の対象

2006年1月1日から2013年12月31日までに当院（共同研究機関）において、臨床病期 N2 IIIA 期非小細胞肺癌に対して肺葉切除以上＋選択的縦隔リンパ節廓清以上を施行した手術先行治療の方

## 2. 研究目的・方法

過去の臨床病期 N2IIIA 期非小細胞肺癌の手術成績はあまり良い結果が得られていませんでした。そのため、たとえ切除可能であっても、肺癌診療ガイドラインで手術単独治療は推奨されておらず（グレードC2）、臨床病期 IIIA 期 N2 非小細胞肺癌に対して導入療法後に外科切除を行うことを考慮してもよい（グレードC1）となっています。ただし、ガイドライン作成に使用された手術先行治療の引用文献はすべて2000年以前の過去の報告がもとになっています。

近年報告されている手術先行治療結果は、過去の報告より良好なものが報告されていることから、臨床病期 N2 非小細胞肺癌に対する手術先行治療例の成績を改めて集計解析し、手術先行治療の意義を検証したいと考えています。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で利用する情報は登録されている臨床情報です（性別、年齢、既往歴、その他の併存症の有無、術前治療の有無、術前の病理診断の有無、手術日、組織型、腫瘍径、病期、手術術式、切除根治性、補助療法の有無、化学療法の内容、放射線治療の内容、最終確認日、転帰、再発部位、再発後治療など）。

## 4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

## 5. 研究組織

本研究に参加する研究機関とその代表者は以下の通りです。

近畿大学医学部奈良病院 塩野裕之

市立吹田市民病院 横内秀紀

JCHO 大阪病院 岩崎輝夫

市立豊中病院 岩澤 卓

りんくう総合医療センター 大森謙一

国立病院機構大阪医療センター 高見康二  
箕面市立病院 黒川英司  
大阪警察病院 坂巻 靖  
八尾市立病院 児玉 憲  
国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 松村晃秀  
公立学校共済組合近畿中央病院 西岡清訓  
市立東大阪医療センター 早川正宣  
大阪はびきの医療センター 門田嘉久  
大阪国際がんセンター 東山聖彦  
堺市立総合医療センター 池田直樹  
西宮市立中央病院 桧垣直純  
大阪急性期・総合医療センター 船越康信  
宝塚市立病院 福原謙二郎  
KKR 大手前病院 前田 純  
星ヶ丘医療センター 澤端章好  
国立病院機構刀根山病院 竹内幸康  
徳洲会吹田病院 多田弘人  
結核予防会大阪病院 中根 茂  
日本生命済生会日生病院 前田 元

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究事務局：

馬庭 知弘 八尾市立病院 呼吸器外科  
〒581-0069  
大阪府八尾市龍華町一丁目3番1号  
TEL：072-922-0881 FAX：072-924-4820

研究責任者：

児玉 憲 八尾市立病院 特命院長  
〒581-0069  
大阪府八尾市龍華町一丁目3番1号  
TEL：072-922-0881 FAX：072-924-4820